

しもいち 広報

SHIMOICHI No.623

4

平成28年 April



28名が学び舎を巣立つ
～下市小学校卒業式～

施政方針

第2回町議会定例会が開かれ、はじめに町長が平成28年度の施政方針を説明しました。町の運営はどのように進められるのか、5つの重点施策についてお知らせします。



基本姿勢

就任以来「はじめて元気、みんなで創ろう 新しい下市」を合言葉に、町民、議会の皆さま、町職員と一丸となつてまちづくりを進めてまいりましたところであり、今まで進めてまいりました多くの事業を振り返りますと、時いてきた種が少しずつ芽を出していくと感じているところであります。

1 力を合わせて町民の笑顔があふれるまちづくり

減少に歯止めをかけるべく魅力をあふれるまちづくりを推進するため、本年3月末の「下市町地方創生総合戦略」策定に向け鋭意取り組んでいます。

昨年度、奈良女子大学との包括的連携協定を調印し、町、地域と奈良女子大学が力を合わせ、協働して地域社会の活性化と産業の振興、地域で活動する人材の育成に努めているところであり、新年度には一歩進め当町においてサテラ

引き続き新たなテーマを定め、より一層魅力あるタウンミーティングを開催してまいりたいと存じます。

2 学びあうひとづくり・彩りあるまちづくり

まちの活力は、なにより町民の方があつてこそ。そしてその力は次世代へと引き継いでいかなければなりません。

そのためにも、若い人たち、とりわけ子育て世代に本町に移り住んでもらいたいと思いまして、子育て世代に学びあうひとづくりを実現するため、若き日の子育てと教育に関する取り組みに力を注ぎ、子どもたちの声がまちのあちこちで聞こえる、そんな子育てと教育が誇れるまちづくりに努めてまいりたいと存じます。

国においては、「一億総活躍社会の実現」や「持続可能な社会保障制度の確立」などを推進することとされており、これらの国の施策が地方行政や町民生活に対し、好影響となることを期待しているところであります。

平成25年度から3か年にわたり町政に対して語り合う「タウンミーティング」を延べ17回にわたり町内全域で開催させて頂き、多くの皆さまとの対話を重ねることにより多くの貴重なご意見を頂いたところであり、町政に反映をいたしてきましたところでもあります。

高齢化に的確に対応し、人口減少。新年度におきましても、少子化の問題に対応するため、町政に対する語り合いを継続するはこびとなりました。

また、奈良県による地方創生事業の一環として奈良女子大学、奈良工業高等専門学校及び奈良県立大学と連携協定を締結し、新たな分野での取り組みも始まることとなつてまいります。

本町におきましても、少子化の問題に対応するため、町政に対する語り合いを継続するはこびとなりました。

子育て支援としての子育て支援センター事業や子育て相談・各種サークル活動、放課

後児童の健全育成事業などの実現に向けた取り組みとともに、新年度におきましても、おたふく風邪・ロタウイルス・B型肝炎の予防接種に対する補助を新たに実施、乳幼児の疾患予防に努めています。

子ども医療費助成事業の充実により、子どもに係る医療費の一部を助成し、健康の保持及び福祉の増進を一層図ることといたします。

また教育においても、本年2月総合教育会議において「下市町教育大綱」の策定に至ったところであり、今後5年間この教育大綱に基づき、町教育行政の充実に向けて、町長部局と教育委員会が一体となって、その取り組みを推進してまいります。

どもたちが国際社会で活躍するための礎となるよう世界の主要言語である英語を身につける教育に從前から力を入れて取り組んでおり、町費講師並びにALTを継続配置し、次代を担う子どもたちをたくましく心豊かに育成する教育をきめ細かく実現させてまいります。さらには、近い将来の小中一貫校の設置に向けて、具体的な研究と検討を進め、時代の進展に応じた、さらには本町の実状をふまえ新規の教育の創造を目指してまいります。

3

安全で安心して暮らせること明るいまちづくり

あります。

本年1月に施行された「がん登録推進法」では、国において、がんと診断された全て

高齢化社会が進み、平成37年度には団塊の世代が後期高齢期を迎える時代になります。その時代を今から見据えて、同時に介護保険制度の改正が行われ、高齢者が要介護の状態となつても住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるよう、在宅医療・介護連携の推進、認知症施策の推進、生活支援体制の整備、介護予防の推進を図つてまいります。特に、認知症施策につきましては、本年2月に認知症カフェを町内において開設しております

め、新年度におきましては業務委託することとしております。

また、老朽化した火葬場を新たに建設するため、環境アセスメントの調査を行うこととしており、新年度におきましても早期建設に向けて順次進めてまいるところであります。

私たちが快適な生活を送る上での、生活道路をはじめ河川、橋梁、簡易水道、下水道

施設の整備などは欠かすことのできないものであり、引き続き社会資本総合整備交付金を活用し、継続的・計画的に行うこととしております。

簡易水道統合整備事業においては奈良県のモデルとしてがん検診モデル事業の指定も受け、引き続き検診を受けやすい環境の整備を取り組むとともに更なる受診率の向上を目指すものであります。また、健康寿命を延ばすための取り組みとして、「減塩・野菜摂取、運動、がん検診」に重点を置き、様々な事業に取り組んでまいります。

新年度におきましては、吉野郡7町村による二段処理施設「さくら広域環境衛生組合」を設立し、新ごみ処理施設の建設に向けて取り組んでいくこととしております。

下市温泉秋津荘におきましては、新年度も引き続き町直営で運営し、より一層皆さま方にご利用頂きたく努めてまいりますので、変わらぬご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

その家族を支援する相談業務などをを行う認知症地域支援推進員を配置しているところで地域ぐるみで安全・安心なまちづくりを推進してまいります。

高齢化社会が進み、平成37年度には団塊の世代が後期高齢期を迎える時代になります。その時代を今から見据えて、同時に介護保険制度の改正が行われ、高齢者が要介護の状態となつても住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるよう、在宅医療・介護連携の推進、認知症施策の推進、生活支援体制の整備、介護予防の推進を図つてまいります。特に、認知症施策につきましては、本年2月に認知症カフェを町内において開設しております

高齢化社会が進み、平成37年度には団塊の世代が後期高齢期を迎える時代になります。その時代を今から見据えて、同時に介護保険制度の改正が行われ、高齢者が要介護の状態となつても住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるよう、在宅医療・介護連携の推進、認知症施策の推進、生活支援体制の整備、介護予防の推進を図つてまいります。特に、認知症施策につきましては、本年2月に認知症カフェを町内において開設しております

高齢化社会が進み、平成37年度には団塊の世代が後期高齢期を迎える時代になります。その時代を今から見据えて、同時に介護保険制度の改正が行われ、高齢者が要介護の状態となつても住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるよう、在宅医療・介護連携の推進、認知症施策の推進、生活支援体制の整備、介護予防の推進を図つてまいります。特に、認知症施策につきましては、本年2月に認知症カフェを町内において開設しております

高齢化社会が進み、平成37年度には団塊の世代が後期高齢期を迎える時代になります。その時代を今から見据えて、同時に介護保険制度の改正が行われ、高齢者が要介護の状態となつても住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるよう、在宅医療・介護連携の推進、認知症施策の推進、生活支援体制の整備、介護予防の推進を図つてまいります。特に、認知症施策につきましては、本年2月に認知症カフェを町内において開設しております



一、地域居住の推進に伴い、地域の空き家と仕事に関する調査を行い、空き家バンク事業等で利活用し、移住・定住を推進してまいります。現在、多數の問い合わせも頂いているところです。

東日本大震災からもうすぐ5年。ここ数年台風の大型化による被害の広範開化、さらには従来の基準を超える豪雨の頻発などによる様々な災害が想定されています。本町では、昨年度に策定いたしました下市町地域防災計画に基づき、地域防災力の向上はもとより災害時に必要な物資を計画的に整備するなどの取り組みを引き続き図つてまいります。

4
様々な活動を通して誇れるまちづくり

組んでまいりました柄原地区におけるプロジェクト「らくらく農法」をはじめ平原地区での薬草、ハーブ栽培、ビザハウス「エルバ」の開設、才谷地区での地域交流施設「ゲストハウス」など地域が主体性をもつて取り組む元気な地域づくり事業が年々増えてきており、今後も元気な地域づくりが広がることを期待しております。また、当町は、国内外の割り箸、三宝といった木工製品の産地であります。これらの木工製品や日本

の伝統技術と吉野杉を使用し、木工舎『市』での飽(かなな)で仕上げた純国産家具などを本町の「地域ブランド」と位置づけ、国内外に広くPRするとともに「下市らしさ」にこだわった集客イベントも新年度も引き続き取り組んでいきたいと考えています。

5
健全な行財政と町民サービス

町の自上財源の根幹をなす町税につきましては、現年分の徴収率は99.6%であります。しかしP.R.するにあたっては、このまちの魅力の発信に努めてまいります。

私は、下市町のリーダーとして将来にわたって、だれもが「このまちに生まれてよかつた」「このまちに住み続けたい」「このまちで夢を実現したい」と心から思える、そんな「ふるさと下市」の実現に向け、健康で元気なまちづくりに取り組んでまいりました。昨年、日本中を沸かせたラクビーワールドカップ2015において、歴史的な快挙を成し遂げた日本代表。

産官学民一体となつて取り組んでいきたいと考えています。また、公共施設等のあり方につきましては、将来的な公共施設の老朽化や人口減少等を見据え、公共施設等総合管

こし協力隊員、観光大使の「ごんたくん」や「ごんたくんラツビングカー」を活用し、下市町に愛着を感じて頂ける方々を磨やし、更なる来客にも繋げてまいりたいと考えております。

また、下市町における安定した雇用を創出するため、下市元気隊の募集をはじめ移住・定住促進事業、雇用の拡大などの施策に取り組み、人口減少の克服を図ることとしています。

私は、下市町のリーダーとして将来にわたって、だれもが「このまちに生まれてよかつた」「このまちに住み続けたい」「このまちで夢を実現したい」と心から思える、そんな「ふるさと下市」の実現に向け、健康で元気なまちづくりに取り組んでまいりました。昨年、日本中を沸かせたラクビーワールドカップ2015において、歴史的な快挙を成し遂げた日本代表。

議会だより

平成28年第2回町議会(定例会)

平成28年第2回町議会定例会は、3月4日から15日までの12日間の会期で開かれ、平成28年度予算など上程された議案は、いずれも原案どおり可決・承認されました。

諸報告

▽平成28年1月分例月出納検査結果報告書

▽平成28事業年度下市町土地開発公社子算書

▽議員派遣報告

議案

▽守決処分した事件の承認について (ト市町税条例の一部を改正する条例の一部を改訂する条例)

▽地方自治法の規定により、専決処分した事件の承認について、報告し承認を求めました。

▽ト市町行政不服審査会条例の制定について

▽行政不服審査法の全部改正に伴い、地方公共団体における行政不服審査会の設置や組織及び運営に関必要な事項を定めるため、条例を新たに制定しました。

▽行政不服審査法の施行に伴う関係条例の整備に関する条例

▽行政不服審査法の全部改正に伴い、関係条例中の条文の整備を行うため条例の一部を改正しました。

▽ト市町行政不服審査法の規定による提出資料等の写し等の交付に係る手数料に関する条例の制定について
行政不服審査法の全部改正に伴い、行政不服審査法の規定による提出書類等・提出書類等の写しの交付に係る交付手数料の規定等について、条例を新たに制定しました。

▽下市町税条例の一部を改正する条例
地方税法の改正に伴い、条例の一部を改正しました。

▽特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例

常時50人以上の労働者がいる職場の労働者の健康管理のため、労働安全衛生法の規定により、産業医をおかなければならぬため産業医に関する報酬等を定めるため条例の一部を改正しました。

▽平成27年度下市町介護保険特別会計補正予算(第3号)について
歳入歳出それぞれ2千359万7千円を減額して、予算総額を45億6千387万2千円としました。

▽平成27年度下市町介護保険特別会計補正予算(第5号)について
歳入歳出それぞれ2千359万7千円を減額して、予算総額を45億6千387万2千円としました。

▽平成27年度下市町後期高齢者医療保険特別会計予算について
歳入歳出予算総額を9億5千62万円としました。

▽平成28年度下市町後期高齢者医療保険特別会計予算について
歳入歳出予算総額を1億9千10万2千円としました。

▽平成28年度下市町介護保険特別会計予算について
歳入歳出予算総額を1億9千10万2千円としました。

▽平成28年度下市町介護保険特別会計予算について
歳入歳出予算総額を1億9千10万2千円としました。

▽平成28年度下市町後期高齢者医療保険特別会計予算について
歳入歳出予算総額を1億9千10万2千円としました。

正予算(第1号)について

収益的収入及び支出において、それぞれ5千76万1千円を減額しました。

▽平成28年度下市町一般会計予算について

歳入歳出予算総額を38億6千40万円としました。

▽平成28年度下市町国民健康保険特別会計予算について

歳入歳出予算総額を9億5千62万円としました。

▽平成28年度下市町後期高齢者医療保険特別会計予算について

歳入歳出予算総額を1億9千10万2千円としました。

▽平成28年度下市町介護保険特別会計予算について

歳入歳出予算総額を1億9千10万2千円としました。

千円、水道事業費用で2億4千129万円に、また資本的収入及び支出においては、資本的収入0円、資本的支出1億3千169万2千円としたもので資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額については、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額、過年度分損益勘定留保資金で補填しました。

▽無電柱化の推進に関する法整備を求める意見書について

審議の結果可決され、関係機関へ提出しました。

一般質問

◇奥田祐一議員から

・県内市町村財政状況は悪化している。要治療は26市町村！

下市町の経常収支比率 H24年度 96.6% II 25年度 98.8% H26年度 98.9% H27年度？

・下市町の人口6千人を割り、空き家も増えている。高いコンサルタント契約を結んでいる空き家対策を取り組む。質教育のねらいは。

◇森本晴男議員から

・公的残上処分場について

◇川本和義議員から

・下市中学校の今後の改修（体育館・運動場）について

先の地域フォーラムで町長は「5年をメドに考えている」と教育問題について話していましたが、その方針を具体的に教えてもらいたい。

- ・放置されたままの町の構造物（下市小学校近くの学童用歩道橋の老朽化、丹生川に架かる通行止めになつたままの橋の放置など）について。

- ◇前原昇司議員から

・下市町地域における発達障害のある子どもの療育・支援体制整備の取組について

・幼保一元化について

- ・下市町地域における空き家対策について
- ・火葬場建設について
- ・町の産業及び雇用対策について

近年では全国的に産業の衰退が進み、毎年多くの事業所が廃業に追い込まれ、その数は、新規開業を上回っている状況にある。下市町においても、今後仕事を創出する事で雇用を増やし人口減少に歯止めをかける為の施策を積極的に進めています。今後仕事を創出する結果は望めないと考える。そこで、下市町に合った独自の産業・雇用創出とは何か質問致します。

◇浦西敦史議員から

・火葬場建設について

- ・町の産業及び雇用対策について

近年では全国的に産業の衰退が進み、毎年多くの事業所が廃業に追い込まれ、その数は、新規開業を上回っている状況にある。下市町においても、今後仕事を創出する事で雇用を増やし人口減少に歯止めをかける為の施策を積極的に進めています。今後仕事を創出する結果は望めないと考える。そこで、下市町に合った独自の産業・雇用創出とは何か質問致します。

◇大野和男議員から

・防災・減災について

・公共交通の整備について

・町営住宅の整備について

・民間の空き家の対策と活用について

・下市温泉・明水館について

平成28年度 下市町職員採用試験案内



平成28年6月採用の職員を、次の方は受験手続に従い期日までにお申し込みください。

■職種、採用予定人数

上木技術職（社会人経験者）
若干名

■受験資格

昭和51年4月2日から平成3年4月1日までに生まれた人で、学校教育法による高等学校卒業者または同等以上の学力を有する人で土木専門課程を卒業し、民間企業等において上木工事等の設計、施工監理等に携わった職務経験年数が平成28年3月末現在で5年以上ある人。

※地方公務員法第16条に規定する欠格事項に該当する人は受験できません。

※試験実施日・実施場所
平成28年5月7日（土）受験者全員に通知します。

【期間】
平成28年4月1日（金）から同年4月20日（水）まで

※土・日は除きます。
③受験申込書受付期間等

※受験申込書及び案内書は、下市町ホームページでダウンロードできます。

【時間】
午前8時30分から午後5時15分まで

【提出先】
町役場総務課 人事係
郵送でも可

※4月20日（水）締切日必着
平成28年6月1日

【書類請求・提出・お問い合わせ】
〒638-8510
奈良県吉野郡下市町大字下市

①受験申込書および写真1枚を提出してください。

②受験申込書および案内書配布場所
下市町役場総務課 人事係
〒638-8510
奈良県吉野郡下市町大字下市

配布を行いません

なお、郵送による請求の場合は封書で送付ください。この場合は封書の中には郵便番号、住所、氏名、電話番号を明記したもの（紙片）及び返信用92円切手を同封してください。

※受験申込書及び案内書は、下市町ホームページでダウソロードできます。

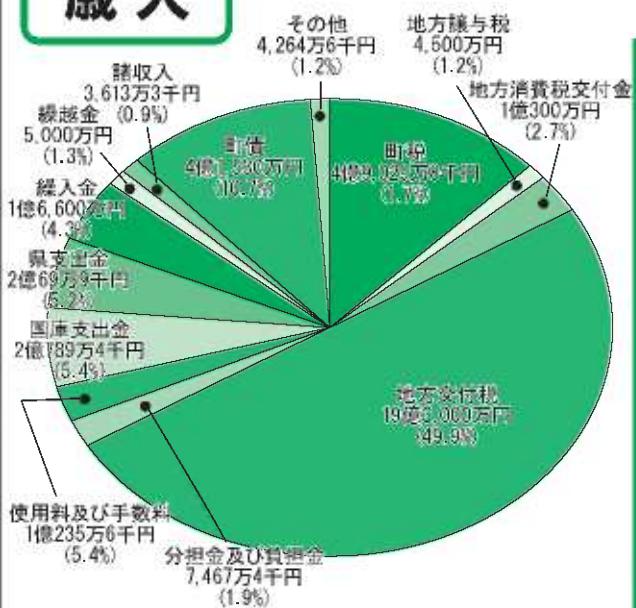
※受験申込書受付期間等

※受験申込書及び案内書は、下市町ホームページでダウソロードできます。

平成28年度 予算

3月に行われた町議会第2回定例会で平成28年度当初予算が承認されました。
平成28年度一般会計予算は、38億6千400万円で、昨年度の当初予算に比べると、2億9千400万円(7.1%)減額した予算規模となりました。

歳入



会計別予算額

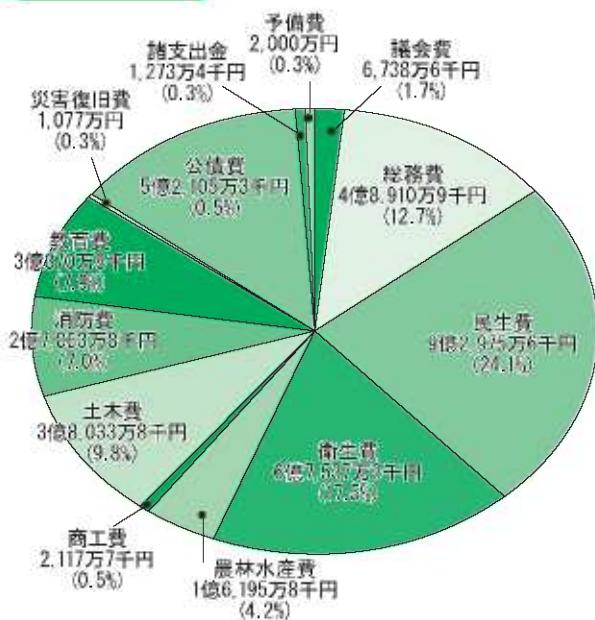
区分	予算額	対前年比率(%)
一般会計	3,864,000	△ 7.1
特別会計	3,043,323	4.0
特別会計の内訳	国民健康保険特別会計	956,210 △ 3.6
	後期高齢者医療特別会計	109,102 △ 6.5
	簡易水道事業特別会計	655,326 20.0
	下水道事業特別会計	181,492 △ 0.3
	介護保険特別会計(保険事業)	1,025,544 5.9
	介護保険特別会計(サービス)	115,649 △ 5.2
合計	6,907,323	△ 2.5

水道事業会計予算

	予算額	対前年比率(%)
収益的	収入	243,851 △ 1.4
	支出	241,290 △ 1.8
資本的	収入	0 0
	支出	131,692 0

一般会計 38億6,400万円

歳出



梅の里山まつり

満開の梅と絶好の天気に恵まれた3月13日、広橋梅林「梅の里山まつり」が行われました。この日は地元の組合員およそ60人が参加し、仙煮やお漬物、杵つき餅やこんにゃくなど、手作りの物産が販売されました。また、無料で茶粥やハーブティーなどが振る舞われた他、恒例となつた梅の種飛ばし大会では参加した皆さんのが優勝を目指し勢いよく梅の種を飛ばしていました。

地元の方の温かなもでなしに、訪れた観梅客は大満足されていました。



▲梅の種飛ばし



▲とってもおいしい杵つき餅



▲振る舞われた茶粥

高齢者の買い物を支援する移動販売車の出発式が役場駐車場で行なわれました。下市町では、高齢化や商店の減少を背景に、身近な買い物に不便を感じている方が増加しているのが現状です。

これからは、その実績を活かして週3回以上町内をくまなく巡回し、日用品等の販売を行うと共にお年寄りへの声かけや見守りもしくれることになつてきます。

3/3

3/3 買い物支援移動販売車が出発



3/3

平原区自治会が優秀賞に選ばれる

関西で先進的な地域づくりに取り組む団体などを表彰する国の「第8回ゆめづくりまちづくり賞」の優秀賞に、ト市町平原区自治会(松本昌弘会長)が選ばれ、平原会館で表彰式が行なわれました。

平原区自治会は、菜草栽培の歴史を生かそうと、住民が栽培した

ハーブを使った茶やビザを開発し、住民自ら役割を分担しビザハウス「エルバ」などで営業・販売しています。

そういう地区内の交流、住民の生きがいづくりにつながっている点が評価され今回の受賞につながりました。

ハーブを使つた茶やビザを開発し、住民自ら役割を分担しビザハウス「エルバ」などで営業・販売しています。

3月の学校行事



町内の幼稚園、小・中学校では、一回り大きくなっています。子どもたちは、4月からの新たなステージへと羽ばたくきました。

きらきらと輝いた日で卒

園、卒業証書を授与された子どもたちは、4月からの新たなステージへと羽ばたきました。

未来に向かって… ★★

役

場

人

事

異

動

4月1日付で次のとおり職員の人
事異動(昇任を含む)を行いました。
(カッコ内は旧職)

【管理職】

《課長》

◇税務課 植山忠彦(建設課長) ◇
財務監理課 北田達也(地域づくり
推進課長) ◇建設課 近村修(財務
監理課長) ◇生活環境課 阿形賢一
(税務課主幹) ◇地域づくり推進課
中本欽也(税務課主幹)

《主幹》

◇総務課 岡純司(税務課課長補佐)
◇税務課 米田昌司(税務課課長補
佐) ◇建設課 中林渡(建設課課長
補佐) ◇健康福祉課 山北敬之(健
康福祉課課長補佐) ◇上下水道課
安満英之(上下水道課課長補佐)
教育委員会 津田幸典(教育委員会
課長補佐) ◇下市幼稚園長 中本友
代(課長補佐)

《課長補佐》

◇住民保険課 阪口貴代(住民保
険課上査) ◇上下水道課 櫻本早也(上
下水道課主査) ◇建設課 栗山雅行
(建設課主査) ◇地域づくり推進課
(地域づくり推進課上査) ◇生活環
境課技術員 野木重樹(地域づくり
推進課技術員) ◇税務課長 吉田匡利
(税務課長) ◇生活環境課 課長 奥井隆
行(上下水道課上査) ◇建設課主幹 上
庄八 ◇上下水道課課長補佐 北暁美
◇生活環境課南和広域衛生組合 浦
西兄(生活環境課主査) ◇上下水道
課 野木重樹(地域づくり推進課主
査) ◇地域づくり推進課 島川真美

【一般職】

《主査》

◇税務課上査 ◇地域づくり推進課
(税務課上査) ◇総務課主事 岩尾七
恵 ◇税務課主事補 大津達哉 ◇
財務監理課主事補 秋月可愛
◇新規採用職員

《新規採用職員》

◇総務課主事 芳賀洋一 ◇地域づく
り推進課主事 林力達(教育委員会
主事) 川岸陸剛(健康福祉課保健師
主事) 岩尾七恵 ◇上下水道課上事補
大西智貴 ◇税務課主事補 大津達哉 ◇
財務監理課主事補 秋月可愛
◇退職者

《退職者》

◇税務課長 吉田匡利 ◇生活環境課
課長 奥井隆行 ◇建設課主幹 上
庄八 ◇上下水道課課長補佐 北暁美
◇上下水道課上査 浅川眞千子 ◇生
活環境課技術員 前垣幸男 ◇生活
環境課技術員 中尾保夫

がん検診を 受けましょう



【対象者】
平成28年度に左記の年齢となる方

【実施日】
平成29年 5月13日(金)、7月8日(金)、9月9日(金)、11月4日(金)

【予約制】
午前8時30分～11時受付

【対象者】
母体や胎児の健康の保持・増進を図るため、妊娠判定受診料の一部を助成します。

【定期児童相談】
高齢者肺炎球菌予防接種料の一部助成を行います

定期児童相談

妊娠判定受診料 補助事業

子どもの成長、発達、行動、しつけなどさまざまな問題や心配ごと等、抱えている疑問や悩みについて、気軽にご相談ください。

【対象者】
町民税非課税世帯の人
(生活保護世帯を含む)

【補助対象】
妊娠判定に要する診察及び尿検査、必要に応じ超音波検査

【補助基準額】
各医療機関において定める額

※ただし、1回七千円を上限とする。(同一人に対し1年度2回まで)

【申請方法】
健康福祉課で申請書に記入し、申請を行ってください。

【申請に必要なもの】
印鑑、通帳

※妊娠判定をする前に役場で事前の手続きが必要になります。

※対象の方には、ワクチン接種券を送付いたします。平成27年度対象の方は、平成28年4月1日以降は接種できません。

【予約・お問い合わせ】

健康福祉課

☎ 521-0001 (代表)

IP 68-9065 (直通)

【接種期間】

平成28年4月1日～平成29年3月31日

平成26年度から平成30年度まで
は、経過措置として右記の65歳から
5歳刻みの年齢を対象にします。

※対象の方には、ワクチン接種券を

送付いたします。平成27年度対象の方は、平成28年4月1日以降は接種できません。

【申し込み・お問い合わせ】

事前に電話予約してください。

高田こども家庭相談センター

☎ 0745-2216079

※妊娠判定をする前に役場で事前の手続きが必要になります。

※妊娠判定をする前に役場で事前の手続きが必要になります。

子どもの任意予防接種料

一部の助成を

開始しています

【助成対象予防接種】

口タウイルス

B型肝炎ウイルス

おたふくかぜ

※助成対象となる期間は接種日が
平成27年4月1日以降の接種と
なります。

※B型肝炎ウイルスは平成28年10
月1日から定期接種になります。

今月号のチラシに
下市町保健事業実施予定表
が入っています。
皆さん、確認してね。
水色の用紙だよ。



健康スケジュール

場所／保健センター

事業名	日 時		対象者・内容等
四種混合予防接種	4月1日(金)	午後1時45分～2時受付	【Ⅰ期初回2回目】 平成27年9月1日～平成27年11月30日生 【Ⅰ期初回追加】 平成26年9月1日～平成26年11月30日生
M R 予防接種	4月7日(木)	午後1時15分～1時30分受付	【Ⅰ期】 平成27年1月1日～平成27年3月31日生 【Ⅱ期】 平成22年4月2日～平成22年9月30日生
日本脳炎予防接種	4月12日(火) 4月22日(金)	午前10時45分～11時受付 午後1時45分～2時受付	【初回】 平成24年4月2日～平成25年4月1日生 【初回】 平成24年4月2日～平成25年4月1日生
幼児健診 1歳6ヶ月児診 3歳児健診	4月26日(火)	午後1時～1時30分受付 午後1時45分～2時15分受付	平成26年9月1日～平成26年11月30日生 平成24年9月1日～平成24年11月30日生
しもぴよランド (子育て教室)	4月27日(水)	午前10時～正午	4歳までの幼児およびその保護者 内容：親子で遊ぼう

お問い合わせ：健康福祉課 保健予防係 ☎ 52-0001（代表） | P 68-9065（直通）

林野火災の防止



この季節は空気が乾燥し火災が発生しやすい季節です。また、ハイキング・山菜取り等で入山者が多く、特に林野での火災が多発する季節でもあります。

次のこと気につけましょう。

・木の枝や枯れ草等をやむを得ず焼却する時は、周囲への延焼に十分注意するとともに、水バケツ等の消火の準備をすること。

・火気使用中はその場を離れず、終了後は完全に消火する。

・強風時や乾燥注意警報発令中には、たき火、枯れ草等の焼却を行わない。

・山林に火入れをする時は、必ず下市町長の許可を受けること。

・森林の近くでタバコは極力吸わない、また吸殻は必ず消して投げ捨てない。

・火遊びは絶対しない、させない。

火災・救急は119

ついていますか？住宅用火災警報器

奈良県広域消防組合
<http://www.takayoshino.or.jp/>

平成28年度警察官A（第1回） 採用試験について

【第一次試験日】

体力試験（実技判定）

4月23日（土）、24日（日）

のうち指定する1日

教養・論文試験

5月8日（日）

【採用予定人員】

警察官A（大卒区分）男性60名程度

女性 7名程度

【受験資格】

昭和61年4月2日以降に生まれた人で、学校教育法による大学（短期大学を除く）を卒業した人または平成29年3月末日までに卒業見込みの人

【受付期間】

郵送（簡易書留） 3月4日～4月15日

持参（直接申込先へ）

インターネット 3月4日～4月11日

【申し込み・お問い合わせ】

奈良県警察本部警務課採用係

〒630-8578

奈良市登大路町80番地

☎0120-351-204

URL <http://www.police.pref.nara.jp/>

国税職員募集のお知らせ

～平成28年度国税専門官採用試験～

【受験資格】

1 昭和61年4月2日～平成7年4月1日生まれの者

2 平成7年4月2日以降生まれの者で次に掲げるもの

(1) 大学を卒業した者及び平成29年3月までに大学を卒業する見込みの者

(2) 人事院が(1)に掲げる者と同等の資格があると認める者

【申込受付期間】

4月1日（金）～4月13日（水）

原則として、インターネット申込みとなります。

インターネット申込専用アドレス

<http://www.jinji-shiken.go.jp/jukan.html>

【試験日】

第1次試験 5月29日（日）

第2次試験 7月12日（火）～7月20日（水）

【合格者発表日】

第1次試験合格者発表日 6月28日（火）

最終合格者発表日 8月22日（月）

【採用予定数】

1 採用予定数については、別途、人事院ホームページに掲載します。

2 採用予定数は変動することがあります。

最新情報は人事院ホームページで確認してください。

【お問い合わせ】

大阪国税局人事第二課（試験係）

☎06-6941-5331

または吉野税務署総務課

☎0746-32-3385

4/11 「人権を確かめ合う日」吉野郡記念集会

集会テーマ

～心ゆたかに「人権のまちづくり」へ向かっての、
うねりを確かなものにしていこう～

すべての人の人権が尊重され、お互いの違いを認め合い、平和に暮らすことのできる共生社会、すなわち「人権のまちづくり」を再確認する機会として、記念集会・記念映画を開催いたしますので、ぜひご参加ください。

【日 時】 4月11日(月) 午後1時～

【場 所】 下市観光文化センター

【記念映画】 「くじけないで」

【問い合わせ先】

下市町人権問題啓発活動推進本部事務局

下市町総務課

☎0747-52-0001 IP 0747-68-9060

緊急通報装置設置事業

ひとり暮らしの高齢者等の方が、自宅に緊急通報装置の機器を設置し、急病等の緊急時に本体の緊急ボタンやベンドントのボタンを押すことにより緊急時において速やかに救急活動を行うと共に定期的な安否確認や24時間体制で看護師による相談サービス等の住宅生活の支援を行い、日常生活に対する不安全感の解消を目的とした事業。

【対象者】

町内に居住のおおむね65歳以上のひとり暮らし老人及びこれに準ると町長が認めた者を抱える高齢者のみの世帯

【設置費用】

無料（設置工事に特殊な配線に事が必要な場合は自己負担が発生する場合があります）

※対象者以外の同居人がいる高齢者の方の場合も利用料（月額1,380円税別）を自己負担することによりサービスを利用することが出来ますので詳しくは役場健康福祉課までご相談ください。

【申請について】

申請については、地区の民生児童委員さんにご相談ください。

【お問い合わせ】

健康福祉課

☎ 52-0001（代表）
IP 68-9064（直通）

下市町住宅リフォーム助成制度のお知らせ

今年度も引き続き、下市町内の木材業者（製材所）で購入した、古野郡内で生産または製材された木材を使用した、住宅のリフォームを行つた方に対して補助金の交付を行います。

（補助対象となる要件）

この補助金を受けるには次の要件すべてを満たす必要があります。

①下市町に住所を有する方

が、下市町内で自ら居住するための住宅並びに同一敷地内

にある閑連建物の修繕、改修、増改築工事であること。（ただし、独立した敷地にある店舗、事務所、工場、倉庫等は対象外です）

②下市町内に本社を有する法人又は下市町内に住所を有する個人の施工業者（建設業許可の建築一式登録者または、

大工業で生計を立てている業者）を利用して平成28年4月1日以降に着手し平成29年3月22日までに完了するに事であること。

③下市町内の木材業者（製材所）で購入した、古野郡内で生産または製材された木材を使用した修繕、改修、増築工事であること。

④建築基準法等の関係法令の基準を満たしていること。

⑤同一世帯全員が町税等の滞納がないこと。

●本制度の平成28年度の実施期間は、最終受付を平成29年1月16日とし、元成期日を平成29年3月22日とします。こ

る費用が20万円以上であること。（町が実施する他の補助制度の対象部分を除いた工事費）

※借家等の場合は、所有者の承諾が必要です。また、公営住宅は補助対象外です。

●当該工事に要する事業費の15%と当該工事に使用した下

市町内の木材業者（製材所）で購入した、古野郡内で生産または製材された木材購入費

の40%を併せた額とし、最高限度額は20万円とします。（ただし、町が行っている他の補助制度の対象部分を除きま

●木材購入費が20万円未満の場合は、前項の額か木材購入費のいずれか少ない額を限度額とします。

●補助金の交付は1回限りと

します。（限度額を満たない場合も、後日、残額の申請はできません）

●本制度の平成28年度の実施期間は、最終受付を平成29年1月16日とし、元成期日を平成29年3月22日とします。こ

れを超えるものは、補助の対象となりません。

※リフォーム工事の完了検査は、担当職員が実施しますが、工事内容に応じて税務課職員同行で行う場合があります。

※補助金の交付は、工事完了後となります。

その他詳細につきましては、左記までお問い合わせください。

【申し込み・お問い合わせ】

建設課

☎ 52-0001（代表）
IP 63-9067（直通）

奈良県立明日香養護学校 教育相談のご案内

明日香養護学校では、下記のとおり教育相談に応じています。

相談日 事前にお電話でご連絡ください。調整させていただきます。

相談内容 ○肢体不自由を有する子どもの就学、転入学に関すること。

○病弱教育対象の子どもの入学、転学に関するこ

○教育上の指導に関するこ

○健康、自立活動、進路指導、交流および
共同学習、特別支援教育 等々

対象者 動作や身体、肢体不自由教育については下記の校区に在住の保護者および担任等を対象としています。訪問教育(在宅)と病弱部門の校区は県内全域が対象ですのでこの限りではありません。

*肢体不自由部門の校区

(大和高田市・橿原市・桜井市・五條市・
御所市・香芝市・葛城市・宇陀市・磯城郡
宇陀市・高市郡・吉野郡・北葛城郡のうち
広陵町・上牧町)

申し込み・お問い合わせ

県立明日香養護学校
(高市郡明日香村川原410)
☎0744-54-3380

しもいちテレビからのお知らせ

しもいちテレビでは、地域の行事を撮影していただけるボランティアを募集しています。

詳しくは役場総務課までお問い合わせください。

お問い合わせ

総務課 ☎ 52-0001 (代表)
IP 68-9060 (直通)

下市町 要援護者台帳登録更新について

○登録内容が変更になった方・新規登録希望の方

下市町では、要援護者(日常、家族等の支援が困難で何らかの助けが必要な重度の障害者やひとり暮らしの高齢者など)の方が、地域の中で緊急時に何らかの支援を受けられるようするために、要援護者登録をいただき、その内容に基づき「下市町要援護者台帳」を作成し、緊急医療情報キットを配布するとともに、災害時や緊急時の支援活動に活用させていただいている。

○現在、登録されている方で、登録内容に変更がある方、65歳以上の方で、まだ要援護者台帳の登録をされていない方・希望される方は登録をお願いします。

○平成28年4月に南奈良総合医療センター開院に伴い、病院名等登録内容に変更のある方はご自宅の登録票を修正すると共に、健康福祉課までご連絡お願いします。

お問い合わせ

健康福祉課 ☎ 52-0001 (代表)
IP 68-9064 (直通)

リウマチ医療講演・相談会

日 時 5月22日(日)午後1時~4時10分

会 場 奈良県社会福祉総合センター 5階

研修室B・C
(近鉄歛傍御陵前駅、東出口からすぐ)
橿原市大久保町320-11

参 加 費 無料

講演①「ライフスタイルと未来をまもる
リウマチ診療」

橋上 聰美先生 ひがみ病院

講演②「腰痛の捉え方と治療」

植田 百合人先生 香芝旭ヶ丘病院

相談会 上記両先生による療養相談

お問い合わせ

(公社)日本リウマチ友の会奈良支部
☎0743-53-9429

広 告



くらしの情報 Information

吉野三町無料法律相談

(奈良弁護士会所属弁護士による無料相談)

日 時 4月15日(金) 午後1時~4時

場 所 吉野町役場

お問い合わせ・予約 吉野町役場 町民課

☎ 0746-32-3081

中南和法律相談センター無料法律相談

(県内中南和各地で随時開催しています)

お問い合わせ・予約 奈良弁護士会内

中南和法律相談センター係

☎ 0742-22-2035

法テラス南和法律事務所

(在駐の弁護士が相談にあたります)

※無料になる場合があります。

まずは電話でお問い合わせを。

場 所 大淀町大字下渕68番地の4

やすらぎビル4階

お問い合わせ ☎ 050-3383-0025

農用地の除外申請について

農業振興地域内の農用地に農家住宅を建てたり、植林を行うなどその他の用途に使用する計画をお持ちの方は、4月28日(木)までに農用地除外申請をしてください。

除外申請が許可されると、農業委員会へ農地転用を申請して許可を受けることになります。

申請・お問い合わせ

地域づくり推進課 ☎ 52-0001(代表)

IP 68-9070(直通)

平成28年経済センサス・活動調査

平成28年6月1日を基準日に経済センサス・活動調査が行われます。

全国すべての企業・事業所が対象です。

調査期間は5月中頃～6月中頃の予定です。提出された内容は、統計作成以外の目的(税の資料等)には絶対に使用しません。

今回の調査ではインターネットでの回答が可能です。ご協力よろしくお願ひいたします。

ご存じですか?労働委員会

～労働委員会委員による労働相談会～

日 時 原則として毎月第2木曜日 午後3時～4時
(4月は14日に実施、8月と1月は第4木曜日に実施します)

場 所 奈良市法蓮町757

奈良県奈良総合庁舎内会議室

概 要 労働者側、使用者側と中立の立場の3名の労働委員会委員が相談員となり、労働条件その他労働関係に関する相談(募集や採用などの相談は対象外)をお受けします。
相談時間は一人30分程度です。

費 用 無料

対 象 県内在住または在勤の労働者および事業主
申し込み・お問い合わせ

前日までに要予約

下記へご連絡ください。

奈良県労働委員会事務局

☎ 0742-20-4431

広 告

大淀町コミュニティバス よどりバス時刻表（4月4日から運行開始）

南奈良総合医療センターをご利用の方は下市口駅からよどりバスをご利用ください。

運賃 1人1回 100円（現金）

小学生以下 無料

障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳を持っている方 無料（降車時に提示）

利用できる方 どなたでも利用できます。

運行日 月曜日～土曜日（12月29日～1月3日運休）

時 刻 表

下市口駅発	7:30	10:03	13:10	14:45	17:25
↓					
南奈良総合医療センター着	7:52	10:25	13:32	15:07	17:47
↓					
南奈良総合医療センター発	8:13	11:13	13:58	15:27	18:08
↓					
下市口駅着	8:35	11:35	14:20	15:49	18:30



今月のおすすめ本

薬草、毒草、触るとかぶれるなどのアレルギーを引き起す植物を100種類収録。各植物の特徴的な部分の写真を掲載し、薬効や利用法、毒性、見分け方のコツをわかりやすく解説し、実際に起きた事故例も紹介しています。



磯田進 / 監修
誠文堂新光社

★薬草・毒草を見分ける図鑑

ある日突然「光アレルギー」という難病に襲われ、仕事を失い、光を失い、暗闇での生活を余儀なくされたイギリス人女性が綴る、この上なく奇妙で美しい愛と闘病の記録です。



アンナ・リンジー / 著
真田由美子 / 訳

★まつくりやみで見えたもの
光アレルギーのわたしの奇妙な人生

社協だより

いつも善意銀行に預託をいただき、ありがとうございます。

2月16日～3月15日の期間に、次の皆さんから預託をいただきました。
（敬称略）

・結婚内祝いとして

藤田 謙治（新住） 5万円

・快気内祝い

裏 光子（大峯） 3万円

・供養として

西本 一夫（広橋） 2万円

・吉永 柳原

延昭 孝彦（阿知賀） 3万円

・吉竹 好男（平内） 1万円

・廣川 雅啓（原町） 2万円

相談内容	場所	相談日	時間
行政・人権・心配ごと相談 行政相談委員・人権擁護委員 民生児童委員が相談を受けます。 (電話相談も可)	下市町交流センター (ごんたくんの家) ☎ 52-6125	4月7日㈭	午後1時
人権・心配ごと相談 人権擁護委員・民生児童委員が相談を受けます。 (電話相談も可)	下市町交流センター (ごんたくんの家) ☎ 52-6125	4月21日㈭	午後3時
		5月19日㈭	



スローガン
交通事故のない
やすらぎの 下市づくり

4月6日～15日
春の交通安全
県民運動を実施



★とんでもない (絵本)

ぼくってなんのとりえもない、というおとこのこと。
さいはいいなあ、よろいのようになりっぱなかわが
かっこいい。ところがさいはとんでもない、とせつ
めいします。

鈴木のりたけ / 作・絵
アリス館

図書館だより

読み聞かせ

4月2日 午前10時～11時

おはなし会

4月23日 午前10時

4月の休館日

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

★○印が休館日です

- ★開館時間 木曜日～月曜日
午前9時～午後5時
- ★開館時間以外は、玄関脇の返却BOXへお返しください。
(DVD・ビデオテープを除く)

出期間を1週間から2週間に変更します。貸出数は2本のままです。
ぜひ、ご利用下さい。

下市観光文化センター
(下市町立図書館)
☎ 52-1711
106-9080
(代表)

電話番号&IP電話案内

- 役場 -
代表 ☎ 0747-52-0001

- 庁舎1階 -
財務監理課 IP 68-9062
住民保険課 IP 68-9063
健康福祉課 IP 68-9064
IP 68-9065
税務課 IP 68-9066
建設課 IP 68-9067

- 庁舎2階 -
総務課 IP 68-9060
地域づくり推進課 IP 68-9070

- 庁舎3階 -
議会事務局 IP 68-9061

- 庁外 -
教育委員会 ☎ 52-1711
IP 68-9080
総合体育館 ☎ 52-8965
IP 68-9084
水道事業所 ☎ 52-5540
(上下水道課) IP 68-9076
紫水苑 ☎ 52-5901
(生活環境課) IP 68-9075
秋津荘・明水館 ☎ 52-2619
IP 68-9081
丹生支所 ☎ 58-0304
下市中学校 ☎ 52-3955
IP 68-9077
下市小学校 ☎ 52-5431
IP 68-9079
下市幼稚園 ☎ 52-2709
IP 68-9083
社会福祉協議会 ☎ 52-6125

IPは、各課直通電話番号です。



平成28年2月29日現在

人口 5,949人 (-19)
男 2,794人 (-8)
女 3,155人 (-11)
世帯数 2,542世帯 (-2)
() 内は前月比
出生 2人 死亡 8人
転入 10人 転出 23人



4月生まれのおともだち はっぴーばーすでい



うちだ けんと
内田 憲杜くん
2歳 男の子 (原谷)

元気いっぱいの憲ちゃん、
これからもよろしくね♥
お兄ちゃん、お姉ちゃんより

■ 5月に誕生日を迎える3歳までのお子さんの写真を募集しています。掲載される写真のデジタルデータまたはプリントした写真をお持ちください。
■ 【締め切り】4月6日(水) 総務課 ■

下市温泉明水館営業日のお知らせ

**4月29日(金)・5月3日(火)・4日(水)・
5日(木)は営業いたします。**
5月2日(月)は定休日です。

日	月	火	水	木	金	土
					4/1	2
3	(4)	5	6	7	8	9
10	(11)	12	13	14	15	16
17	(18)	19	20	21	22	23
24	(25)	26	27	28	29	30
5/1	(2)	3	4	5	6	7

※○印のHが休館Hです。

広 告